

大阪府立大学混声合唱団
EWA CHOR
第62回定期演奏会

絶望から――



2021年 1月 17日(日) 開場 16:30
開演 17:30

たかいし市民文化会館アプラホール大ホール

南海本線「高石」駅よりすぐ

連絡先 加賀谷神奈 ewa.chor.2020@gmail.com

Twitter @EWACHOR Instagram ewachor . 2020

本演奏会はチケット予約制です。チケットにお名前、ご在住の都道府県、お電話番号を控えさせていただきます。
ご予約の際はewa.chor.2020@gmail.comまで、ご連絡ください。

1st stage

混声合唱曲集 「光と風をつれて」

詩：工藤直子 作曲：木下牧子
指揮：前田悠貴 客演伴奏：木下亜子

2nd stage

Eric Whitacre アラカルト

「The Seal Lullaby」 Rudyard Kipling
「Goodnight Moon」 Margaret Wise Brown
「i walked the boulevard」 E.E. Cummings
「Water Night」 Octavio Paz

指揮：杉崎皓子 客演伴奏：木下亜子

3rd stage

無伴奏混声合唱のための 「After...」

詩：谷川俊太郎 作曲：信長貴富
客演指揮：当間修一



撮影：財団法人 21 世紀協会

技術顧問 当間修一

「大阪コレギウム・ムジクム」主宰。

大阪音楽大学卒業。在学中よりベッハの音楽に傾倒、オルガニスト及び通奏低音奏者として研鑽を積む。

「ハインリッヒ・シュッツの作品の演奏」を活動の1つの柱にし、その作品を日本に紹介し続ける功績は大であると共に、合唱団・オーケストラにおける現代に生きる表出力は国内外より高い評価を得ている。

これまで 36 枚の CD をリリース。2008 年には「OCM 歌唱発声法改訂版」テキスト、「OCM 歌唱発声体操」DVD を発表。2009 年カワイ出版より混声合唱曲集「日本・こころのうた（春夏編、秋冬編）」（鈴木憲夫／当間修一、共編）を刊行。2012 年 1 月全音楽譜出版社より無伴奏混声合唱曲集「この愛しきものに」（当間修一作品集）を刊行。2013 年、テキスト「ヴォーチェ・ディ・フィンテとその実践」（全音楽譜出版社）および DVD「ヴォーチェ・ディ・フィンテによる合唱のための声づくり」（ブレーン株式会社）を刊行。2015 年、I. シュタイン原著「ハインリッヒ・シュッツ―その生家 500 年の歴史―」邦訳版（東京図書出版）を監修・刊行。

「EWA CHOR（エダ・コーラ）」の技術顧問であり、他にも様々な合唱団の音楽監督・音楽アドバイザー・講師を務めている。NHK 全国学校音楽コンクール他、数多くの合唱コンクールの審査を務めた。

1996 年大阪文化祭賞奨励賞、1998 年文化庁芸術祭音楽部門優秀賞、2001 年 ABC 音楽賞「クリスタル賞」受賞。2003 年関西合唱連盟より「長井賞」を受賞。2011 年大阪文化祭賞グランプリを受賞。2014 年「第 49 回大阪市市民表彰」文化功労部門において表彰される。



客演伴奏 木下亜子

京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学大学院修了。ピアノを中谷弘、宮澤功行、神西教子の各氏に、チェンバロを春山操氏に師事。学部在学中、第 4 回ピアノフェスティバル（学外コンサート）等に出演。京都芸術祭デビューコンサート出演。

'95 年独・マタイザー夏期講習において声楽マスタークラスの伴奏ピアニストをつとめる。'97 年釧路音楽協会高後賞受賞。'98 年青山財団よりパロックザール賞を受賞。'99 年イーストマン音楽学校夏期セミナー'99 in 浜松において伴奏ピアノクラスを受講。Jean Barr 教授に師事。'04 年ジョイント・リサイタル開催。

現在、合唱伴奏・歌曲伴奏・室内楽などにおいて活動を行っている。大阪コレギウム・ムジクムピアニスト。